

# れんごう鳥取



2022年10月1日  
No.10



QRコードで  
HPへGo!!

発行:日本労働組合総連合会鳥取県連合会  
発行人:田中 穂 編集人:金田 慎一  
住所:〒680-0847 鳥取市天神町30-5  
TEL(0857)26-6605 FAX(0857)26-6615  
E-mail:tottori@tottori.jtuc-rengo.jp  
ホームページ:https://jtuc-tottori.jp

## 連合は地域活動にも貢献しています!!

## 「連合・愛のキャンパ」 助成決定

### 全日本Challenged アクアスロン皆生大会実行委員会

泳いでみたい・走ってみたいと思いながら、今までサポートできる人がいない、自信がないなど様々な理由でチャレンジできなかったすべての障がいのある方に、ただ競うだけではなく、自分の持っている力で一杯チャレンジすることができ、今後の社会での生活の輪を広げる一助とすることを目的として開催しています。

☆本年開催日:2022年10月10日(月)



### 鳥取さわやか車いす& 湖山池マラソン大会実行委員会

障がいのある方もない方も、男女年齢を問わず同じ距離に挑戦し、互いに理解と親睦を深めて、心のバリアを取り払うとともに、希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起させ、共生社会の実現をめざすことを目的として開催しています。

☆本年開催日:2022年9月11日(日)



◆全日本Challengedアクアスロン  
皆生大会実行委員会

湖山池マラソン大会実行委員会

連合が取り組んでいる「愛のキャンパ」の2022年度配分が決定され、連合鳥取や鳥取県労働者福祉協議会も活動に協力している2つの団体が助成金(各30万円)を受けることとなりました。

### ▶中央助成と地域助成

「連合・愛のキャンパ」は、社会貢献活動に取り組むNGO・NPO等に助成金や支援物資を寄贈することで役立てられています。支援対象となる団体の違いにより、中央助成、地域助成の2つに区分している。

#### 中央助成

海外や国内で救援・支援活動に取り組んでいるNGO・NPO等の事業・プログラムが対象で、連合に加盟する産業別組織の推薦が必要。

#### 地域助成

連合組合員およびその家族、連合組合員OB・OGが運営に参加、または地方連合会が日常的な活動で連携しているNGO・NPO等の事業・プログラムが対象で、各都道府県にある地方連合会(連合の地方組織)の推薦が必要。

### ▶支援対象となる9つの社会貢献活動 (中央助成、地域助成 共通!)

1. 大規模災害などの救援・支援活動
2. 戦争や紛争による難民救済などの活動
3. 人権救済活動
4. 地球環境保全活動
5. 障がいのある人たちの活動
6. 教育・文化などの子どもの健全育成活動
7. 医療・福祉関係などの活動
8. 地域コミュニティ活動  
(レクリエーション活動を除く)
9. 生活困窮者の自立支援活動



「連合・愛のキャンパ」は、「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向けた社会貢献活動として取り組むもので、毎年、組合員のみならずからおよそ1億円のキャンパ金が寄せられています。NGO・NPO等の事業・プログラムへの支援、および自然災害などによる被災者に救援・支援金として寄付することで、国内外の多くの人々を応援しています。

### 助成の理由 鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会実行委員会

障がいのある方へ「希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起させる」という目的のもと開催していることに加え、その意義の周知を連合鳥取と連携している点を評価。事業費の一部を支援。

※東部地域協議会は長年にわたり、来場者の駐車場警備等の業務に携わっています!  
2ページをご参照ください

### 助成の理由 全日本Challengedアクアスロン皆生大会実行委員会

障がいのある方のチャレンジの場として、ボランティアで多くの方が参加している点を評価。事業費の一部を支援。

※労協協西部支部として2016年から選手の伴走や応援、一口募金で協力しています!

連合鳥取「第30回定期大会」開催 11月8日(火)13時開会/ハワイアロホール

東部地協発

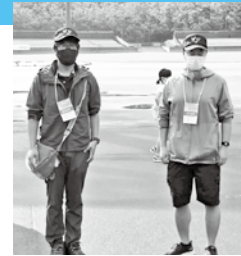
# 社会貢献&自然環境保全活動に参加!

## 第34回鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会に協力

9月11日(日)、ヤマタスポーツパーク陸上競技場で開催された「第34回鳥取さわやか車いす&湖山池マラソン大会」の駐車場介助に、東部地域協議会の吉田正事務局長他2人の役員が参加し、スムーズな運営のために協力しました。

1989年にスタートした「鳥取さわやか車いすマラソン」は、2020年から2年続けて新型コロナ禍により中止となっていた大会が3年ぶりに開催され、全国から800人のランナーたちが参加しました。障がいの有無にかかわらず、車いすハーフマラソンなど8部門の競技が実施され、一緒に湖山池沿いのコースなどを力走されました。

東部地域協議会は、長年にわたり、鳥取県障がい者スポーツ協会からの要請に応え、大会の運営に協力をしてきています。今年は、早朝より駐車場での障がい者介助と誘導を担当しました。



左より  
生師 佑太 副議長(全国農団労)  
諸住 悟 事務局次長(電力総連)

## このままでは美しい砂丘が草原化してしまう!

### —2022自然環境保全活動砂丘ボランティア除草作業実施—



開会式の様子

東部地域協議会は、2016年より取り組んでいる「鳥取砂丘ボランティア除草」について、コロナ禍の影響により2年間活動を中止せざるを得ませんでした。

また、本年度も、当初8月28日(日)に予定していましたが、県内の新型コロナウイルス感染症再拡大を勘案し、参加者の安全を確保するため開催を見送っていました。

しかし、コロナ禍の影響でボランティア除草参加者が減少し、砂丘の「緑化」が止まらない現状、また、砂丘本来の景観が失われる危機感から改めて開催することを幹事会で確認し再募集したところ、組合役員・組合員とご家族のみなさんから参加申し込みをいただきました。

#### 参加して感じたこと

東部地域協議会副議長 湖山 実さん

9月23日(金・祝)、「今年こそは除草活動を」との思いのなか、未明には雨が降り、「まさか今年も中止!か」と思ったが、活動時には雨も止み、構成組織から家族、子どもを含む73人が参加し活動することができた。

当初8月28日開催予定がコロナ禍により見送りで本日を迎えた。8月に実施していたら暑さで倒れそうになってただろうな〜…などと考えながら、レンジャーの方から除草についての説明を聞いた。

砂丘には何種類かの草が生えているが、その中で除草するのは「コマツヨイグサ」「オオフタバコゲラ」の2種類だけと知り、とにかく草を抜くものだと思っていたので意外だった。

除草作業はまさに人海戦術、約1時間程度の除草作業を終える頃には参加者のみなさんが汗だくになったものの、活動終了後は心地よい爽快感も味わえた。

作業場(オアシス広場)周辺から、集合場所の駐車場の方に戻ると、岡山、姫路、広島、横浜などの県外ナンバーの車、さすが日本一の砂丘。先日全国版のテレビ番組で紹介されていたが、県外からもボランティア除草に来られているとのことだ。こういった地道な活動は、鳥取県が誇る鳥取砂丘を維持するために大切なことだと感じた。

身近な鳥取砂丘、1年後、またここで!みんなでボランティア除草を!



## 第29回連合鳥取杯親睦ゴルフ大会開催



9月10日(土)、大山アーカントリークラブに組合員・事業団体のみなさんが集い、3年ぶりとなる「連合鳥取杯親睦ゴルフ大会」を開催し、親睦を深めました。

※今回も社会貢献活動の一環としてチャリティーを行いました。(チャリティー金 37,000円) 使途については別途執行委員会でご報告します。

【結果】(敬称略)

優勝 下村浩司(私鉄総連)

GROSS: 79 HDCP: 8.4 NET: 70.6

第2位 吉田拓矢(自治労)

GROSS: 93 HDCP: 21.6 NET: 71.4

第3位 佐藤真一(JR連合)

GROSS: 84 HDCP: 12.0 NET: 72.0

優勝/  
下村浩司さん

# 平和特集 (その3)

## 北方領土(択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島)の返還! 故郷への想いをつなごう! 四島交流を進めよう! —平和行動 in 根室に参加—

9月10日(土)~11日(日)、北海道根室市において、3年ぶりとなる「平和行動in根室」が開催され、連合鳥取からは3人参加しました。



左から  
谷口礼顕さん・岩村成二さん(運輸労連)、  
河村正之副事務局長

### ■北方四島学習会【9月10日(土)】

新型コロナウイルス感染対策として、3会場に分けるとともに、参加人数を制限して開催されました。

※Aコース

講演①「北方四島の自然と領土問題」

講師/本間浩昭氏(毎日新聞記者・特定非営利活動法人  
北の海の動物センター理事)

講演②「海から考える北方領土返還運動」

講師/山田吉彦氏(東海大学海洋学部海洋文明学科教授)

講演の中で、ロシアとアイヌ民族によるラッコ(毛皮)をめぐる歴史的な争いがあったことや、地理学的に見たロシアや中国の経済・軍事政策など、新たな気づきが得られる大変有意義な学習会となりました。

また、講師二人が共通して『民間の継続した取り組みが重要である』ことを訴えられ、連合が行っている平和行動の重要性について再認識することができました。



学習会の様子

### ■2022平和ノサップ集会【9月11日(日)】望郷の岬公園:参加者518人

芳野友子連合会長は「平和なくして、私たちの暮らしも労働運動も成り立たない。平和を求め、守ることは今も昔も変わっておらず、早期に北方四島返還と平和条約締結により、真の戦後を迎えよう」と力強くあいさつしました。

また、元島民の鈴木咲子さんは、「ソ連軍の入島により、今までとは全く異なる世界になったことを子どもながらに感じたが、民間人同士はいがみ合うこともなく、子どもたちが一緒に遊んでいた穏やかな記憶が救いになっている。かけがえのない故郷を奪われた悲しみに駆り立てられるように、元島民は思いを一つにして北方領土返還要求運動を始めたが、元島民は高齢化し極限状態となっている。元気なうちに孫たちを連れて島へ行き、北方領土問題に関心を持つ機会を与えていきたい」などとスピーチされ、当時の様子や元島民の現状を訴えられました。

北方領土問題については、歴史の授業などで一定の知識はあったものの、現地に行き、北方領土を目の当たりにすることで、元島民の話を直接伺うことで知識だけではなく、体感できたことは非常に有意義でした。この経験を家庭や職場、地域に伝えることが、北方領土返還要求運動の前進につながるものと思いますので、みなさん、参加してください。

#### 参加者から届きました!!

運輸労連山陰運送労働組合 谷口礼顕さん

絶好の天候に恵まれ二日間の日程で開催された。現在の国際情勢が北方領土問題にもたらす影響、また、長年にわたり積み重ねてきた民間と民間の交流と絆を学ぶことができた。

国後島、歯舞群島を間近に見ることで、元島民のみなさんの切実な思いを一日も早く解決し、元島民のみなさんにふるさとでの暮らしを取り戻していただきたいと思った。私が見たこと聞いたこと知ったことを竹島問題と併せ広く伝えたい。



ピースリレー  
(連合北海道から連合沖縄へ)



がんばるう三唱

#### 連合の最新情報をチェック!!

連合ホームページ

Facebook

twitter



YouTube

ツイキャス

月刊連合



社会貢献活動は  
ゆにふぁん  
をチェック!



#### 働くことで困ったら、一人で悩まずに相談を~

連合 なんでも  
労働相談ホットライン



労働相談チャットボット「ゆにぽ」  
24時間365日15言語対応

フリーダイヤル

0120-

いこうよ れんごうに

154-052



LINE労働相談  
※期間限定  
友だち登録で実施日をお知らせします



フリーランス課題解決サイト  
「Wor-Q」

# ワークルール検定2022秋にチャレンジしよう!!

## ワークルール検定 2022秋 初級・中級

自分や仲間を守る、部下を守る、コンプライアンス～法令を守る!  
正社員、派遣社員、パート、アルバイト、学生、そして管理職の方々まで、  
どなたでも職場で役立つ法律知識を身につけられます!

▶検定日時 **11月27日(日)** ▶場所 **白兔会館**

### 初級検定

時間 11:00～11:45 (受付時間10:15)  
検定 45分  
検定料 2,900円(税込)

### 中級検定

時間 13:30～14:50 (受付時間12:50)  
検定 80分  
検定料 4,900円(税込)

初級と中級の同日受検が可能 ただし、初級を受検せず、  
中級のみを受検はできません。

## 初級・中級とも

### 鳥取会場で受検可能

■**申込方法** 連合鳥取で受付  
※産別を通じて案内しています。  
ご不明な点は連合鳥取へお問い合わせ  
ください。

■**受付期間** 10月20日(木)必着  
※ただし、初級・中級それぞれ定員(30人)  
に達した場合は受付期間内でも募集を  
締め切ります。

■**希望者を対象とする「中級事前講習」  
をWEBで受講することができます**  
※受講料 5,000円(税込)

## “ザ・議員”

### は ま だ た え こ 浜田 妙子 鳥取県議会議員

病気や事故、自然災害などの不安要素にどう備えるか。  
個人では手に余ることです。政治こそが力を発揮し、行政  
が安心材料を提供する。そこに私たちの税金がどう活か  
されるかチェックが必要です。

備えの一つ「NASVA(ナスバ)」をご存じですか?

自賠責保険の運用益積立金を活用し“自動車事故被害  
者を支え、事故を防ぎ、事故から守る”を柱に活動する自  
動車事故対策機構です。支援内容は、①交通遺児への金  
銭的支援、②在宅介護になった被害者や家族への相談や  
訪問支援、また、③病床を用意しての医療支援など多岐に  
わたり力強い存在で  
す。5月定例会で取り  
上げた社会資源をご  
記憶ください。

5月定例会での一般質問  
(6月10日)の様子



### む く だ し ょ う い ち 棕田 昇一 鳥取市議会議員

男女格差を表すジェンダー・ギャップ指数。2022年の日  
本の順位は146か国中116位で、毎年下位が続いています。  
経済、教育、医療、政治の4分野から成る指数ですが、  
日本が特に遅れているのが政治分野で139位です。政策  
決定に参画できていません。岸田内閣の女性閣僚はわ  
ずか2人で、政権の積極的な姿勢は見られません。世界  
の上位の国にみられる共通点は、リベラルな政党が政権  
にあり、人権教育が進んでいて、国民一人当たりの所得も  
高くなっています。

他方、女性の社会的地位を抑制する社会は、人権状況  
や男性の労働環境を低位なまま押しとどめているといわ  
れています。

鳥取市の現状は、女性部長1人、市議  
議員は女性議員5人  
です。

政治分野のジェ  
ンダー平等を前進させ  
る最後の仕事に邁進  
します。

定例会の様子



今年も残すところ3ヶ月  
ほとんどの産別が定期大会  
を終え、新たな活動をス  
タートした▼プロ野球もパ  
リーグの首位争い、セリー  
グの3位争いと佳境を迎え  
ている。何かと暗い話題の  
多い日本だが、今一番明  
い話題は、なんと「いっつも  
若干22歳ヤクルトの村上選  
手だろ。年間最多ホーム  
ラン61本も射程圏内に。寄  
稿は、9月15日。もしかした  
ら、このコラムが届くころ  
には達成しているかも?」  
ヤクルトファンではないが、  
メールを送りたい▼さて、  
政治に目を向けてみると、  
安倍元首相の国葬問題や旧  
統一教会問題、物価・エネ  
ルギー高騰対策で、岸田政権  
の潮目が変わりつつあるの  
は事実である。今こそ、我々  
が支援する立憲民主党、国  
民民主党には、健全な議会  
制民主主義と働く者・生活  
者のための政策実現に向け  
すべての働く者のための政  
治を前進してもらいたい。  
みんな心ひとつに、職場を  
まもり、地域をつな  
ぎ、そしてジェン  
ダー平等と多様  
性に満ちた社会  
を創り出そう!  
(稲穂)

## つづいていこう



再生紙を使用しています